

未来を創る 実現するチカラ!



公明党 京都市議員
かわしま ゆうこ
優子

公式 WEB サイト
<https://kawashima-yuko.jp>



思いやりと優しさに満ちた未来へ

昨今、意見や立場の違いから分断が生まれやすく、地域にも孤立や不信が広がりつつあります。だからこそ今、多様性を受け止め、違いから学び、互いを支え合う包摂的な社会を築くことが重要です。相互理解と思いやりで満ちた未来を創ってまいります。

この印刷物は環境に配慮し、ビニールを使わないフチ糊圧着方式で作成しています。

差出人：川嶋 優子
〒612-8083 京都市伏見区京町10丁目15-7
TEL:080-9804-9844 FAX:075-320-1776

めくってください

平和への願いを込めて 代表質問で要望した「平和への取り組み」が実現！

kokokaオープンデイ2025

原爆投下時の悲惨さや、現在の広島の様子を、VRゴーグルを使用してリアルな3D映像で疑似体験できるコーナーが設置されました。あらためて原爆の恐ろしさを感じました。



「マンガと戦争展2」

マンガを通して、戦争を考える展示が京都国際マンガミュージアムにて開催されました。



各地でライトアップ

市内の公共施設がSDGsの目標16「平和と公正をすべての人に」のロイヤルブルーにライトアップされました。平和の実現に思いを馳せる大切な機会に。議会で提案した取り組みが、こうして形となりました。



「原爆の絵」のポスター展示

「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等に関するポスター」などを使用したポスター展を京都市役所・区役所・ゼスト御池ほか、各所で開催されました。



平和の尊さを考える ～戦後80年を迎えて～

京都に現在も残る戦跡などの一部を市民新聞でご紹介。

市民しんぶん伏見区版
第356号
令和7年8月15日

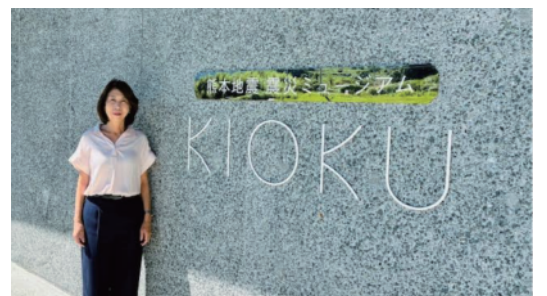
記事はこちら→



自然災害からの復興に向き合う被災地を視察

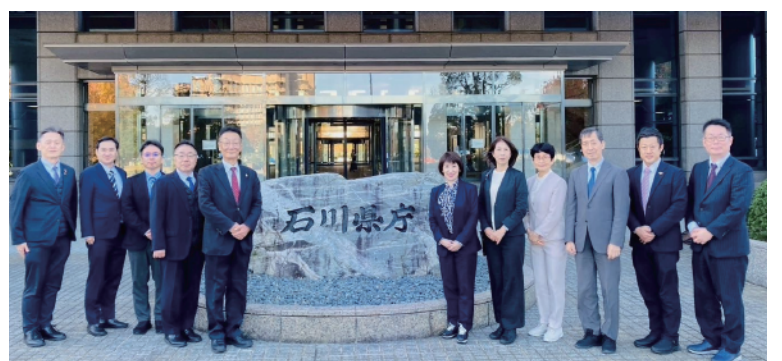
熊本地震震災ミュージアム「KIOKU」を視察

平成28年熊本地震は、震度7の揺れが28時間以内に2度発生するという、歴史上、例を見ない大規模災害でした。あれから9年。熊本城の再建に象徴される地域と心の復興への向き合い方や、被災地の現状や生活再建への道のりをお聴きし、被災者に寄り添った復興の大切さを実感しました。



令和6年能登半島地震からの復興へ 石川県庁を視察

2024年元日を襲った未曾有の大地震から2年。思うように進まない復興の最中、再び大規模な被害をもたらした令和6年9月能登半島豪雨。そんな状況の中でも、生活再建へ一歩一歩進んでこられた被災地の皆さまのお話をお聴きし、被災者に寄り添った復興の大切さを改めて実感しました。被災した家屋の黒瓦を新たな建材として再生し、能登の記憶や文化を未来へつなぐアップサイクルについても伺うことができました。



皆さまの声を市政に届ける実行力

○令和8年度 予算・税制要望ならびに政策懇談会

各種団体の皆さまからご要望を伺うとともに、政策懇談会を開催し、現場の実情や課題について多岐にわたる貴重なご意見を賜りました。寄せられたご意見を一つひとつ丁寧に受け止め、今後の政策提案や市政に必ず活かしてまいります。

○令和8年度 予算要望を松井市長に提出

「誰もが安心できる平和と共生のまちづくりを!!」
「皆さまのお声をカタチに!!」「生活者の暮らしを守る!!」

を3つの柱に、令和8年度の予算要望を松井市長に提出しました。

- 「平和」と「文化」を都市の基調とした京都基本構想下での市政推進
- 外国人との共生社会の実現に向けた仕組みの構築や支援の充実
- 避難所としての役割も果たす学校体育館空調整備の加速化
- 観光と市民生活との調和を図る環境整備、観光混雑対策の推進
- 高齢者、障がい者、若者、子育て世代の居住支援の充実
- ケアラー支援計画を踏まえた施策の充実

など

○物価高騰から暮らしを守るための緊急要望を提出

物価高騰の長期化を受け、公明党市議団として迅速な支援の拡充を市に対して緊急に要望しました。
国の交付金を最大限に活用し、食料品購入支援など生活必需品への支援を強力に進めること、そして市民の皆さまが施策の効果を早期に実感できるよう、暮らしと地域経済を守る支援を迅速かつ確実に届けることを求めました。



代表質問「共生社会の実現」を目指して



●多文化共生のまちづくり

京都市では外国籍市民が増加し、多様性が力となる一方で摩擦も生じています。文化や生活ルールを丁寧に伝え、地域住民との交流機会を広げ、外国籍市民が相談できる支援体制を充実させることが重要です。外国籍市民を「仲間」として迎える多文化共生の地域づくりについて質問しました。

●流産・死産等を経験された方々へのグリーフケアの充実について

●共生と協調のまちづくり

●障がいのある方への就労支援について

●京都市における観光振興のあり方について

流産・死産を経験された方へのグリーフケアが始まりました！



皆さまからお聞きかせいただいた声を代表質問・局別質疑で取り上げ実現！

流産・死産を経験された皆さまの心身の回復を願い、相談窓口の設置や、産後ケア事業を通じてつらいお気持ちを少しでも和らげ、お子さまとの死別を経験された方が孤独感を感じることなく安心して過ごすことができるようにサポートします。提案から実現までわずか1か月の超スピード対応です！

誰もが自分らしい人生を描ける社会へ。一つひとつの声に寄り添い、引き続き取り組んでまいります。



流産・死産rukcut-qezzo0でお子さまを亡くされた方へ



詳しくはこちら→

小学校給食を視察

「物価高騰のあおりを受けて、給食で十分な量が出されていない！」などの不安をあおる情報が飛び交う中、小学生のお子さまをお持ちのお母さまから、給食についてお声をいただきました。小学校を視察し、詳しい状況をお聞きするとともに、実際に試食させていただくことができました。
低学年では、先生が一人ひとりに量を確認して、しっかり調整してくださっており、栄養バランスや食育を意識した献立は、私たちの頃とは大きく変わっていて正直驚きました！子供達の健康を第一に考えられており、確認した内容をお伝えしたところ、お母さまにもとても喜んでいただけました。



公明党伏見のサブチャンネルのご案内



公明党伏見区選出の議員によるYouTubeサブチャンネルが始動！

日頃の活動の様子や、伏見区の課題についての本音の議論など、飾らないありのままの姿を発信するチャンネルです。

様々な伏見区の情報を発信しながら、市政について皆さまと考えるチャンネルになればと思いますので、かわしま優子公式YouTubeチャンネルと合わせて、ぜひ、チャンネル登録やコメントなどお寄せいただけると嬉しいです！

公明党伏見の
サブチャンネル
@koumei.fushimi-subch



かわしま優子
公式YouTube
@kawashimaSNS

